

播磨町環境基本計画

～ みんなで育む 豊かな環境のまち はりま～



平成 23 年 3 月

播 磨 町

ごあいさつ

播磨町は、東播磨臨海工業地域の一翼を担う工業地帯と住宅地が共存する町として発展してまいりました。また、穏やかな瀬戸内海に面し、国指定史跡の「おおなかいせき大中遺跡」などの歴史的財産や「のぞえきた野添北公園」「のぞえ野添であい公園」「喜瀬川」「ため池」などといった自然に親しめる緑豊かな憩いの空間が数多くあります。

こうした恵み豊かな地域環境は、住民のかけがえのない財産であり、自然環境を守り、育み、次の世代に引き継いでいくことが、私たちの責務であります。

近年、私たちを取り巻く生活環境は、地球温暖化やオゾン層の破壊、ごみ問題など大きく変わってきており、将来にわたっての持続可能な社会づくり・循環型社会の形成が求められており、地球規模での取り組みとあわせて、地域社会が一体となって環境への負荷を低減していくことが必要とされています。

このたび、本町では、このように大きく変わりゆく環境の変化に的確に対応するため、平成13年に策定した「播磨町環境基本計画」を全面的に見直し、**みんなで育む 豊かな環境のまち はりま** をめざすべき環境像として掲げ、地域社会の中で住民・事業者・行政それぞれが主体的な取り組みを進めるとともに、相互に連携・協働し、本計画を効果的に推進していこうと考えております。皆様のご理解とご協力そして積極的な参画をお願い申し上げます。

最後になりましたが、計画の策定にあたり貴重なご意見、ご提言をいただきました環境審議会委員の皆様方をはじめ、アンケート調査等にご協力いただきました住民・事業者の皆様方に深く感謝申し上げます。

平成23年3月

播磨町長 清水ひろ子



目 次

第1章 計画の概要	1
1. 計画策定の背景と趣旨	2
2. 計画の位置づけ及び役割	5
3. 計画の期間	5
4. 計画における「環境」の捉え方	6
第2章 めざすべき環境像と今後の方針	7
1. めざすべき環境像	8
2. 基本目標	8
3. 施策の体系	9
4. 計画の全体像	10
第3章 施策の展開	11
1. 地球にやさしい省・創エネルギーの取り組み（地球温暖化対策）	12
2. ごみの減量、リサイクル化等の推進（循環型社会）	15
3. うるおいのある自然環境の創出（自然環境・生物多様性）	18
4. 快適で安心安全な生活環境の整備（地域環境）	21
5. 環境意識の向上と環境学習の推進（環境教育）	24
6. 環境と経済の好循環化（環境経済）	27
第4章 リーディングプロジェクト及び主体別行動指針	29
1. リーディングプロジェクトの設定	30
2. リーディングプロジェクトの展開	31
3. 住民・事業者・行政等の環境保全に対する行動指針	34
第5章 計画の進行管理	35
1. 計画の推進体制	36
2. 計画の協働体制	37
3. 計画の進行管理	38
資料編	39
1. 町の概要	40
2. 町の部門別 CO ₂ 排出量	45
3. アンケート調査結果	47
4. 環境基本計画策定経過	59

